



2月

如月(きさらぎ)



2月の和名である如月という言葉は、寒さのため着物を重ねて着こむことから「衣更着(きさらぎ)」になったという説や、少しずつ陽気が現れ始めることから「気更来(きさらぎ)」、春に向けて草木が生え始めるから「生更木(きさらぎ)」となったなどいくつか説があります。

「大村市制施行82周年」



大村市は、昭和17年2月11日、大村町に萱瀬村、松原村、福重村、鈴田村、三浦村が合併し、市制を施行して今年で82周年を迎えます。

大村市は、県内13市の中で唯一人口が増え続けていて、空港、高速インターチェンジ、新幹線の駅を有する高速交通の拠点都市となっています。

来る2月9日(金)には、シーハットおおむら「さくらホール」で、「大村市制施行82周年記念大村市表彰式」が開催されます。

【子ども科学館教室(2月)】フラットおおむら5F

○ 3日(土) 10:00~ ⇒おりがみ教室

○ 4日(日) 10:00~ ⇒ペーパークラフト教室
※4年生以上20名まで○10日(土) 10:00~ ⇒ミニ実験教室
※4年生以下保護者同伴

○11日(日) 10:00~ ⇒科学講座

○17日(土) 10:00~ ⇒竹細工教室

○18日(日) 10:00~ ⇒バルーンアート教室

○24日(土) 14:00~ ⇒科学工作教室(30人まで)

○25日(日) 10:00~ ⇒子ども映画会

※各教室に団体で参加される場合は事前にご連絡ください。

問合せ:社会教育課 ☎53-4111 (内線84-154)

2月の歳時記

2月3日「節分(せつぶん)」

元は、各季節(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことでした。今のように立春の前日のことを指すようになったのは、江戸時代のことです。

節分といえば豆まき。季節の節目、分かれ目である節分には邪気(=鬼)が入りやすいと考えられていました。そこで、豆(=魔滅)まきをして鬼を追い払います。

ほかにも、鬼が嫌うという柵の枝に鰯の頭を刺した柵鰯を玄関に飾る風習が残っている地域もあります。

2月4日「立春(りっしゅん)」

二十四節気の第1番目。旧暦では立春が新しい1年の始まりでした。そして、暦の上ではこの日から春となります。春といえまだまだ寒い日が続く時期ですが、すぐに梅の花もほころんで、春の気配も感じられるようになります。

ちなみに、立春を過ぎて、初めて吹く暖かい南よりの強い風が「春一番」です。



2月11日「建国記念の日(けんこくきねんのひ)」

1966年に「建国をしのび、国を愛する心を養う日」として制定された国民の祝日です。

名称に「の」を入れ「記念の日」としたのは、日付は確定していないけど、「建国されたという事象そのものを記念する日」という解釈からです。

1967年から適用されました。



2月19日「雨水(うすい)」

空から降るものが雪から雨に変わり、氷が溶け始めるという意味です。雪解け水が大地や田畑を潤し草木が芽生える頃で、昔から農耕の準備を始める目安とされてきました。

この時期から春にかけて降る雨は、「養花雨(ようかう)」や「催花雨(さいかう)」と呼ばれ、梅や桜などの花の開花をうながすといわれています。



情報あれこれ！！

【OMURAフラス POPS&JAZZ CONCERT 2024】

日時:令和6年2月12日(月・祝) 15:00 開演 / 14:30 開場

会場:シーハットおおむら さくらホール

全席指定→大人 1,000円 小中高生 500円 (当日各500円増)

問合せ:シーハットおおむら ☎0957-20-7207 ※未就学児入場不可



劇場版【荒野に希望の灯をともす】～医師 中村哲 現地活動の35年の軌跡～

期日:令和6年2月23日(金・祝) 会場:シーハットおおむら さくらホール

時間:①11:00 ②14:00 (上映時間90分/開場30分前/全席自由席)

鑑賞料:前売 1,200円 シーハット会員 1,000円 (当日各200円増)

小中高生 800円 シーハット会員 700円 (当日券のみの販売)

共催:(一財)大村市文化・スポーツ振興財団 ☎0957-20-7207

長崎県映画センター ☎095-824-2974



【大村市歴史資料館 テーマ展】

大村市歴史資料館企画展示室で、テーマ展「大村藩」を開催しています。

江戸時代の大村藩について、藩主家や藩領、農村の姿、他地域との交流など、常設展示だけでは紹介できない内容、資料を展示します。

○ 期 間 :令和6年1月20日(土)～2月25日(日)

○休館日 :毎週月曜日(2月12日祝日は除く)1月31日(水)、2月13日(火)

○ 時 間 :10時～18時 ※入場は無料です。

○問合せ :☎ 0957-48-5050 (ミライ on 1階)



来館されてみませんか！！

※各行事内容は発行時現在のものです。今後の状況によっては変更になる場合があります。

ご不明な場合は、事前に直接主催者にお問合せ願います。

「梅見」



梅の花を見て楽しむことを、「梅見(うめみ)」といいます。同じ意味がある言葉として梅を鑑賞する「観梅(かんばい)」があります。現在では、花見というと桜を楽しむという使い方が一般的ですが、奈良時代の貴族の間では、梅を鑑賞する「梅見」が主流でした。

梅は、厳しい寒さが残る時期にほかの草木に先がけて花開き、春の到来を告げます。別名「花の兄(はなのえ)」 「春告草(はるつげぐさ)」といわれ、そのかぐわしい香りから「匂草(においぐさ)」とも呼ばれます。

2月の補導巡視活動

☆愛の声かけ・巡回活動ありがとうございます☆

地区名	集合場所	日 程	時刻
西大村	西大村小学校	2月 8日(木)・22日(木)	19:30
中央	中央小学校	2月 9日(金)・23日(金)	19:30
放虎原	放虎原小学校	2月13日(火)・27日(火)	18:30
三城	市民交流プラザ	2月10日(土)・24日(土)	19:00



発行:社会教育課
電話:53-4111
内線:84-155
(市コミセン内)